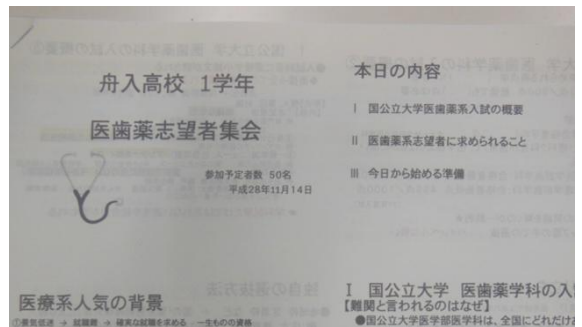


1 学年「医歯薬志望者集会」 11月14日

11月14日(月)放課後、「1年生医歯薬志望者集会」を行いました。

医歯薬志望者1年生46名が出席し、日浦校長の激励に続き、学年主任より約1時間の説明がありました。最後は、進路指導主事より「覚悟」をもって「努力」せよと、激励がありました。46名の1年生は、メモをとりながら真剣に聴き入り、新たな「決意」を記しました。



【生徒のまとめ・振り返り】より 一部紹介

- ・今日の話聞いて、今までの自分はとても安易な考えでいたことを思い知りました。
- ・勉強はもちろん大切だが、「タフさ」「豊かなコミュニケーション能力」も必要になってくることわかった。自分から先に挨拶したり、苦手な人とも仲良くしたいするという日常生活であたり前のことをきちんとやっていくことが大切だと思った。
- ・高い学力だけでなく、努力を継続する意志をもつことも大切だとわかりました。
- ・理系だからといって数理ばかりやっていると受からない、国語の重要性がわかった。
- ・面接がすべての大学で課せられることを初めて知り驚いた。
- ・今後がんばるのでなく、今日からやることを具体的に定めてやっていきたい。「折れない心」をもつ。
- ・この1年での基礎がとても重要なので本気で取り組みたい。高い目標をもって「芯のある強い心」を持ちたい。
- ・これまでの自分は「医者」をただの夢だとしか考えておらず、なれればいいな、なりたいなというような甘い頭でいました。しかし、そんなもので通用するような世界ではないということを今回痛感しました。…今からすぐやれるだけのことをやり尽くそうと心に決めました。

・薬学部だけでなく医歯薬全体を通してめざすための覚悟、オールマイティな学力、能力が大変重要(必須)になるのだと強く感じた。大学ごとの特徴を初めて知り、そういったことも詳しく調べないといけないと思った。医療系の職にずっと就きたいと思っていたが、それは親にすすめられたというのもし入っているの、それではまだ弱い覚悟だと実感させられた。多くの経験を通して様々な感動を感じるという言葉が心に響いた。「引き出しの多い人はカッコイイ」ということばを今の自分に言い聞かせてアンテナを張りたい。

・僕は最近、部活動と勉強の両立がとても難しく、勉強がおろそかになっていました。しかし、今日の話聞いて、両立を目指すということがタフさを磨くことにつながるとわかり、もっとがんばってみようと思いました。…まず、「神様のカルテ」を読んでみたいと思います。

・何浪もしたい、30代になったとしても、それでも医学、歯学をといった強い意思や志望理由を2000字書けるような思いは、今の自分には不足している。…甘い考えが一番危険だ。

・まずは、2学期の期末考査に向けて今まで以上にしっかりと勉強していこうと思った。一緒に勉強する仲間を作り、共に高め合っていきたい。

・医歯薬を志望するのであれば今から始めなければいけないということがわかった。

・大学を選択する際には、広島県だけを考えるのではなく、全国を視野に考えるべきだと思う。

・テストや模試で、国語の点数が悪く、中学の時より、不得意になっていたのに、少し、「理系」だからと許してしまっている自分がいた。クラスや部活動で、「団体」で動くことや、話し合ったり、ぶつかり合うことも、自分の将来に向けてよい経験になることがわかった。自分の最終目標は何なのかということを考えなくてはならない。どんな分野も手を抜かずに取り組みたいと思う。

・ニュースや読書で情報を入手し、幅広い知識を得ようと思った。

・医歯薬は1点が合否を大きく分けるし、センター試験の8割が1、2年生の内容ということがわかったので、今の内から勉強癖をつけたいです。…まず第一目標として、もうすぐある期末テストで「ただの定期テスト」だと思わず、努力して、すべての教科で高得点を取れるようにします。

・医師になることは大変だけど、医師になってからの方がもっと大変だ、そういう仕事なのだわかった。

・医歯薬を志望するならば、今から受験勉強を始めることが大切なので、空き時間を積極的に使い、ひとつでも単語を覚えるなど、できることから挑戦してみようと思う。

・「ミスが許されない」という激しい世界で生きていくためには気力と能力が必要。学力だけでなく人間性が見られる。そのためには今が大切なのだということがわかった。毎回の小テスト、日々の授業、定期考査など今からがんばっていこうと思う。これからしっかり調べて将来を真剣に考え決めていきたい。もう少し悩んでみます。

